

吉都発第 350 号
平成20年10月16日

国土交通省道路局長 様

吉岡町長 石関 昭
(産業建設課)



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

このことについて、別紙のとおり回答しますのでご査収のほどよろしく
お願い致します。

記

1 様式①～④ . . . 各2部

以上

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①
群馬県 吉岡町

道路財源が益々厳しくなる状況の中で、今、その地域に本当に求められている道路はどれなのか、よく見極めて整備していくことが重要だと思います。

今ある道路の一部を改善することによって、効果のあがる道路改良もあるのではないのでしょうか。

限られた予算の中で、最大の効果があがる道路づくりを見直す必要もあると思います。

また、橋梁の老朽化に伴う架け替え時期が一斉に訪れると聞いています。今から計画的な整備の方針と、補助政策の手当てをぜひ検討して頂きたいと希望します。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②
群馬県 吉岡町

○現状	○課題
駒寄スマートICは、社会実験を経て平成18年10月から普通車・軽自動車・二輪車のみで本格運用が開始されました。 このスマートICの利用台数は、月平均4500台/日を超えるまでに増加しています。 国道17号前橋渋川バイパスが、平成21年度供用開始予定です。 一般町道の利用形態が広域幹線の要素を帯びている路線が多く、維持管理が追いつかない現状がある。	駒寄スマートICを大型車輦も通行可能なICに改修を計画したいと考えていますが、多額の事業費を必要といたします。こうした事業が実施できるような補助事業の設置を希望しています。 町の中心部とこのバイパスに乗り入れ可能な幹線道路の整備をバイパス関連事業として計画・整備できないでしょうか。 生活密着型でなく、通過交通の多い町道は、ぜひ町道から県道に昇格していただけないか。

スムーズな車の流れを確保するには、交差点の渋滞さえ解消されれば、まだまだ余裕のある路線もあります。
交差点の右折車線の設置や信号制御の方法によっては、効果が期待できます。
交差点改良は、交通安全の面からも有効ですし、さらにCO2の削減にもつながると考えられます。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

群馬県 吉岡町 様式 ④

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上 ・ ・ ・	スマートICを活用したまちづくり	スマートICへのアクセス道路沿線やIC周辺一を整備し、地域の活性化を図りたい。	